

# 鹿児島県 公立高校の入試制度

【2022年度版】

## 選抜概要

- 鹿児島県の公立高校入試は、推薦選抜・一般選抜があります。

	推薦選抜	一般選抜
出願期間	1/20(木)~26(水)	2/7(月)~14(月)
志望変更期間	—	2/16(水)~22(火)
入試日	2/3(木)	3/3(木)・4(金)
合格発表日	2/9(水)	3/16(水)

- 出願は、原則1校1学科(コース)に限ります。  
ただし、一般選抜において、学科併願による募集を行う学校においては、複数の学科に出願することが出来ます。
- 普通科の通学区域は、原則として鹿児島、南薩、北薩、始良・伊佐、大隅、熊毛、大島の7つに分かれています。ただし、募集定員が120人以下の学校、熊毛学区・大島学区については所属学区に関係なく出願が可能です。  
また、学校によっては学区外からの一定枠も設けられており、各学校の定めた枠内での学区外募集があります。

## 推薦選抜

- 推薦選抜の出願要件は以下の通りです。
  - ・当該学科・コース等を志望し、動機や理由が適切であり、入学する意思が確実であると認められる
  - ・当該学科・コース等に対し適性及び興味・関心を有する
  - ・当該学科・コース等の教育を受けるにふさわしい学業成績である
  - ・生徒会活動、スポーツ活動、文化活動、奉仕活動等について優れた資質や実績を有する、又は特定の教科において優れた能力を有する 等
- 募集人員は、原則として以下の範囲で各学校により決定されます。
  - ・専門学科、総合学科…募集定員の30%以内
  - ・普通学科…募集定員の10%以内
- 選抜資料
  - ・面接等
  - ・推薦書、調査書等の記録
- 上記の資料を用いて、総合的に評価して選抜を行います。

## 一般選抜

### ●選抜資料

- 学力検査…国語・数学・理科・社会・英語（各50分・各90点）  
※各学校や学科の特性に考慮して傾斜配点を行うことが可能。  
傾斜配点を行うのは2教科以内とし、各教科配点の2倍までとする。
  - 学校採択の検査…面接
  - 調査書…①学習の記録（3学年の評定）
    - 学力検査を行う5科を各10点満点に換算
    - 学力検査を行わない必修4科を100点満点に換算＝計 450点満点
  - ②「総合所見及び指導上参考となる諸事項」
  - その他…自己申告書（生徒から提出のあった場合）
- 上記の資料を用いて、総合的に判定して選抜を行います。

## 特記事項

### ●第二次選抜について

一般選抜（第一次選抜）の合格者が募集定員に満たない学科において実施されます。ただし、開陽高校においては第二次選抜は実施しません。

実施校及び募集枠は、一般選抜の合格発表日（3/16）に公表されます。

なお、一般選抜を受検し合格しなかった者等の出願資格があり、私立高校に合格し入学手続きをした者は出願出来ません。

### ●単位制高校・併設型中高一貫校について

一部の単位制高校・併設型中高一貫校等は、出願や募集内容について、他の学校と異なる場合があります。主な相違は以下の通りです。

#### • 全県募集

##### 開陽高校（単位制）

選抜は年4回実施するものとし、1・2回の試験日程や内容は、前述の推薦選抜・一般選抜に準ずる。推薦選抜は学校推薦と自己推薦で募集する。3回は転入・編入選抜(3月)、4回は後期選抜(9月)

#### • 全国募集

##### 楠隼高校（併設型中高一貫・男子校）

試験日程や内容は、前述の選抜方法と異なります。

出願期間：1/13～20，入試日：2/3，発表日：2/8

選抜内容：調査書等提出された資料，面接

学力検査（国語・数学・英語の独自問題）

学力検査は各50分・各100点満点。